

政経研究 第五十巻 索引

論 説

国有企業娃哈哈（ワハハ）集団の変容 ——ダノンとの合併、改組と宗慶後による支配の確立による家族企業化——	・ ・ ・ ・ ・	築場保行	：一（一）	号	頁
---	-----------	------	-------	---	---

日本的雇用システムと賃金制度	・ ・ ・ ・ ・	谷田部光一	：一（三三）		
----------------	-----------	-------	--------	--	--

朝鮮半島の領土論争	・ ・ ・ ・ ・	浦野起央	：一（六九）		
-----------	-----------	------	--------	--	--

ノモンハン戦の総括	・ ・ ・ ・ ・	秦郁彦	：一（二〇七）		
-----------	-----------	-----	---------	--	--

行政相談委員のエンパワーメント ——Public Relations 効果を中心に——	・ ・ ・ ・ ・	岩井義和	：一（二五五）		
--	-----------	------	---------	--	--

二院制度が民主主義の質と経済的パフォーマンスに 与える効果に関する研究	・ ・ ・ ・ ・	坂井吉良 岩井奉信 浅田義久	：一（三一二）		
--	-----------	----------------------	---------	--	--

中国・朝鮮国境の争点	・ ・ ・ ・ ・	浦野起央	：二（一）		
------------	-----------	------	-------	--	--

デフレーションと日本のAD・AS曲線……………	坂井 吉良 ……二（二〇四）
アメリカ大統領候補者指名手続と投票者の投票動向……………	阿部 竹松 ……三（三）
言語本質論の思想的拡張 ——吉本隆明の思想をめぐって——……………	石川 晃司 ……三（四一）
強い絆が会社をつぶす ——ソーシャル・キャピタルからみた企業不祥事——……………	稲葉 陽二 ……三（六九）
行政広報の現代的課題とコミュニケーション戦略……………	岩井 義和 ……三（一一七）
制度改革による政党と政党システムの変容 ——日本のケース——……………	岩崎 正洋 ……三（一四五）
社会工学としてのエージェントベースシステム ——オルタナティブ通信システムの可能性と災害時の避難誘導システムを例として——……………	神林 靖 ……三（二七一）
ハリントンの政治制度原理に関する一研究……………	倉島 隆 ……三（一九九）

H・J・ラスキの政治哲学の一考察 ——政治的権威についてR・M・マッキーヴァーとの比較・検討——	楯沢栄一……三(二三九)
李明博政権の対北朝鮮政策について……	孔義植……三(二八九)
企業結合会計における公正価値測定に関する一考察……	小阪敬志……三(三一九)
政軍関係のあり方に関する一研究 ——文民統制と安全保障のあるべき均衡に注目して——	小森雄太……三(三四七)
地方における首長と議会の対立とその帰結 ——長野県と阿久根市を事例に——	笹岡伸矢……三(三七五)
デモクラシーと革命のなかで 政治家トクヴィルの肖像……	杉本竜也……三(三九七)
日華断交と日中国交正常化 ——自由民主党内の親台湾派の行動論理を中心に——	田才徳彦……三(四三七)
リーニユ公とナポレオン……	玉井通和……三(四八一)
主席公選に関する一考察……	照屋寛之……三(五一二)

日本人コロンビア移民の父・竹島雄三の移民論……………	長谷川 雄一 ……三（五四五）
----------------------------	-----------------

改革開放後の権力闘争について考察……………	日 吉 秀 松 ……三（五七三）
-----------------------	------------------

新たな国際汚職行為防止法の考察……………	藤 川 信 夫 ……三（六〇九）
——域外適用とRed Flag 対処義務——……………	

現代自由主義政治理論と多元主義……………	萬 田 悦 生 ……三（六五五）
----------------------	------------------

政府の原発事故対応と原発立地自治体住民の 原発態度に関する考察……………	宮 脇 健 ……三（六八一）
---	----------------

わが国における労働時間の実態と労働時間管理の課題……………	谷田部 光 一 ……三（七一九）
-------------------------------	------------------

平等と福祉……………	矢 野 聡 ……三（七五五）
——福祉権をめぐって——……………	

租税原則学説における公平性の概念……………	藪 下 武 司 ……三（七七五）
-----------------------	------------------

アダム・スミスとレッセ・フェール……………	山 口 正 春 ……三（八〇一）
——大学改革との関連において——……………	

滋賀県の平成の大合併とその後 ——滋賀県における広域行政の特徴と問題点——	山田 光 矢 ……三（八三二）
--	-----------------

イギリス政治の大統領制化に関する一考察……………	渡 辺 容 一 郎 ……三（八六七）
--------------------------	--------------------

観光インターンシップにおけるキャリア開発効果の国際比較……………	太 田 和 男 ……四（一）
----------------------------------	----------------

イタリア憲法における人権保障と欧州人権条約……………	庄 司 克 宏 ……四（三五）
----------------------------	-----------------

翻 訳

ファイト・ルーデヴィヒ・フォン・ゼッケンドルフ ザクセン選帝公・ブランデンブルク選帝公枢密参議官……………	川 又 祐 訳 ……二（五七）
--	-----------------

研究ノート

J・ハリントンのオシアナの代議院に関する一断片……………	倉 島 隆 ……一（一九五）
------------------------------	----------------

『暮らしの安心・信頼・社会参加に関するアンケート調査』 二〇一二年東京都九区調査の概要……………	稲 葉 陽 二 ……一（二三九）
---	------------------

索 引

マヴィ・マルマラ号事件…イスラエル・トルコ関係……………	小林宏晨…一（二六七）
------------------------------	-------------

情報開示とコミュニケーションの具体化……………	田中襄一…二（七五）
-------------------------	------------

個人情報保護法制定過程に関する考察……………	藤井昭夫…二（九七）
------------------------	------------

ドイツ同族大企業の法形態……………	吉森賢…二（一二五）
-------------------	------------

EU法における視聴覚メディアサービスと文化……………	鳩貝真理…四（九五）
——EU視聴覚メディアサービス指令の検討——	

書 評

高田宏史著	……………	藤原孝…二（一六一）
-------	-------	------------

『世俗と宗教のあいだ
チャールズ・テイラーの政治理論』風行社二〇一一年十二月 321p, + xi

秋山和宏教授 略歴……………	三（八九九）
----------------	--------

秋山和宏教授 主要業績……………	三（九〇三）
------------------	--------